

燦々

SANSAN
光り輝く



特集

JAとまこまい広域第17回通常総代会

第17回通常総代会

JAとまこまい広域広報誌
燦々光り輝く
No.193



編集・発行

〒059-1693
JAとまこまい広域本所
TEL 0145-27-2241 FAX 0145-27-3941
北海道勇払郡厚真町錦町10番地2

平成30年5月10日
ホームページアドレス
http://www.ja-tomakomaikouiki.com
メールアドレス
info@ja-tomakomaikouiki.com

印刷 株式会社 須田製版

JAとまこまい広域

フォトコンテスト

作品募集



応募期限 平成30年

9/29(土)

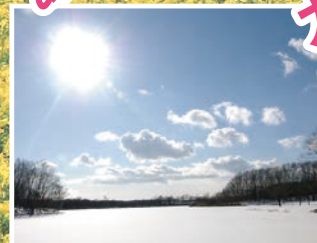
JAとまこまい広域では、入賞作品を中心に平成31年度のカレンダーを制作致します。プロ・アマを問わず、どなたでも参加できますので、写真に自信のある方、コンテストにチャレンジしてみたい方は奮ってご応募下さい。

《テーマ》

「地域の元気な農作業風景」

「魅力あふれる季節感のある風景」

あなたの作品が
カレンダーに!!



応募方法・入賞等、詳しくは <http://www.ja-tomakomaikouiki.com>

作品の送り先
問い合わせ先

〒059-1693 北海道勇払郡厚真町錦町10-2 JAとまこまい広域 営農部営農課「フォトコンテスト」係
TEL:0145-27-2246 Eメール:info@ja-tomakomaikouiki.com

応募作品	平成29年以降にJAとまこまい広域管内(白老町、苫小牧市、安平町、厚真町、むかわ町種別)で撮影した未発表・未応募の単写真 但し、写真については横撮影したものに限る(カレンダーのレイアウトの都合上)
応募方法	デジタルデータでの応募のみとさせていただきます。 (500万画素以上で、CD-R等記憶媒体にて応募願います)
応募点数	お1人6点までご応募いただけます
表彰・賞品	最優秀賞 1点 JAとまこまい広域産農産物等詰め合わせ 10,000円相当、全農商品券10,000円分
	優秀賞 2点 JAとまこまい広域産農産物等詰め合わせ 5,000円相当、全農商品券5,000円分
	入選 9点 JAとまこまい広域産農産物等詰め合わせ 5,000円相当
審査・通知	JAとまこまい広域が審査し、通知します
作品返却	応募された作品は一切返却いたしません
著作権	入賞作品の著作権・使用权等は主催者(JAとまこまい広域)に帰属し、カレンダー制作を含むすべての広報活動(HP、パンフレット等)に使用できるものとします
被写体の使用許諾等	応募写真は被写体(本人)の了解を得たもので、肖像権侵害等その他問題については応募者の責任として、JAとまこまい広域では責任を負いかねます



プレゼント

下記解答用紙を切り取り、P12のまちがいさがしの答え、イラスト、身近な話題や感想を書き添えてお寄せ下さい。
抽選で図書カードをプレゼントいたします。
FAX(0145)27-3723に送信して下さい。ハガキでも受け付けています。
(宛先はクイズ同様、JAとまこまい広域本所・営農課まで)
多くのご応募お待ちしております。

締切 5月28日(月)

当日消印有効。発表は6月号です。

キリトリ線

●イラスト

●5月号のまちがいさがしの答え

●今月号の感想や最近の出来事

郵便番号: 〒

—

住 所:

氏 名:

年 齢:

電話番号:

●組合員
●一般

歳

第15回 JAとまこまい広域共励会

平成15年度より実施している共励会表彰は生産組織が整備されている品目で、JAの年間販売取扱高が3億円を超える品目が対象となり、各部門の最優秀者には毎年4月の総代会にて表彰を行っております。

受賞された皆さまにおかれましては、管内の栽培技術や飼養管理技術の高位平準化の模範として今後ますますご活躍されますことをご祈念申し上げます。



1 米 (高収量の部)

【穂別支所】 菊地 英智 氏

面 積	1,563a
収 量	96,538kg
収量/10a	617.6kg

4 大豆 (高収量・高品質の部)

【早来支所】 小西 和也 氏

面 積	545a
収 量	16,920kg
収量/10a	310.5kg
1等豆比率	90.6%

7 メロン (高収入の部)

【追分支所】 林出 一樹 氏

収量/10a	1,975kg
収入/10a	1,337,880円

10 和牛素牛の部

【厚真支所】 今野 昭男 氏

出荷頭数	29頭
日齢単価	めす2,964円 去勢3,565円

2 米 (高品質の部)

【穂別支所】 長岡 定男 氏

面 積	961a
低蛋白米収量	55,752kg
低蛋白米比率	100.0%

5 小豆 (高収量の部)

【厚真支所】 山田 義雄 氏

面 積	1,370a
収 量	50,262kg
収量/10a	366.9kg

8 南瓜 (共計品種・箱詰出荷の部)

【穂別支所】 森 宣彦 氏

収量/10a	2,385kg
A品率	92.5%

11 和牛肥育の部

【厚真支所】 池川 勝利 氏

出荷頭数	21頭
B M S	7.8
枝重量	497kg

3 秋小麦 (高収量・高品質の部)

【追分支所】 中沢 浩幸 氏

面 積	939a
収 量	53,377kg
収量/10a	568.4kg
1等比率	100.0%

6 てん菜 (産糖量表彰)

【厚真支所】 (株)小泉農場

面 積	643a
収 量	484.1t
収量/10a	7,528kg
糖 度	17.3%
産糖量/10a	1,301kg

9 酪農の部

【苫小牧支所】 今泉 宏治 氏

脂 肪 率	4.04%
無脂固形分率	8.64%
蛋 白 率	3.22%
体 細 胞	11.9万個
生 菌 数	1.9千個

12 養豚の部

【厚真支所】 (株)エフティファーム

年間出荷頭数	5,271頭
前 年 比	104%

特 集

sansan

JAとまこまい広域

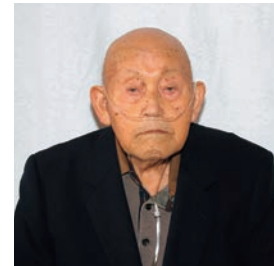
メインスローガン

「組合員の生産性向上対策の実践」
「開かれ、愛され、選ばれるJAづくり」

JAとまこまい広域の第17回通常総代会が4月11日、厚真町総合福祉センターで開催されました。メインスローガンに「組合員の生産性向上対策の実践」と「開かれ、愛され、選ばれるJAづくり」を掲げ、午前10時に開会し12時45分に予定した議案をすべて承認し閉会しました。



北海道報徳善行賞・第15回JAとまこまい広域共励会表彰式



総代会に先立ち行われた、北海道報徳善行賞と第15回JAとまこまい広域共励会の表彰式では、報徳善行賞を受賞した荒谷 広氏に代わり荒谷志津夫氏へ表彰状と記念品が贈呈されました。広氏は厚真町の基幹作物である水稲を主とした経営を行い、厚真町米作研究会の高丘支部では支部長として良質米の生産に向けて各種試験を行ったほか、高丘蔬菜研究会でも、本年2月28日に逝去されました。謹んで哀悼の意を表するとともに、弛まぬご努力とご功績に深く敬意を表します。



共励会の12部門(農産8部門、酪畜4部門)では最優秀賞を受賞した12名の方へ表彰状と記念品が贈呈されました。

販売額過去最高を更新

開会挨拶の中で秋永徹代表理事組合長は「昨年は、コープさっぽろ農業賞の最高賞を受賞した厚真

全8議案と特別決議を承認



▲議長を務めた菊地氏(左)と佐藤氏(右)の総代定数240名の内、本人出席154名、書面議決73名の計227名が出席し、厚真地区の佐藤泰夫氏と穂別地区の菊地英智氏の両名が議長を務め、2017年度決算報告や2018年度事業計画、中期経営計画などを承認した。



地区の山口農園をはじめ、安平町和牛生産改良組合が全国和牛登録協会の分悦間隔・飼養管理技術の部で表彰を受けたほか、宮城で開催された全国和牛能力共進会の肥育牛に出品した全国和牛能力共進会地区の石川宏氏、和牛サミットin松阪で北海道から唯一白老牛が招待を受けるなど大変名譽なことが相次いだ。その功績を称えるとともに日ごろのご努力に敬意を表します」と述べました。



▲開会挨拶をする秋永組合長 地区の山口農園をはじめ、安平町和牛生産改良組合が全国和牛登録協会の分悦間隔・飼養管理技術の部で表彰を受けたほか、宮城で開催された全国和牛能力共進会の肥育牛に出品した全国和牛能力共進会地区の石川宏氏、和牛サミットin松阪で北海道から唯一白老牛が招待を受けるなど大変名譽なことが相次いだ。その功績を称えるとともに日ごろのご努力に敬意を表します」と述べました。

「JAプランVI」始動

30年度は本年1月に完成した青果物集出荷予冷貯蔵施設(厚真町上野地区)が本格稼働し、集荷体制の合理化と付加価値の向上が期待されています。また、今年度策定した2018年から2021年までの中期経営計画「JAプランVI」では、生産性向上による農業関連事業の伸長・事業推進体制の合理化、担い手参入促進等を計画しており、出向く営農指導体制の強化による組合員サポートの充実を図ってまいります。

広域

第1回通常総会

JAとまこまい広域和牛振興協議会 担い手部会

JAとまこまい広域和牛振興協議会担い手部会は4月13日、苫小牧市内の日胆農業会館にて第1回通常総会を開催した。

同部会は、JA管内の和牛生産者の後継者の技術向上並びに部員の交流を目的として昨年7月に設立され、今年度から本格的な活動をスタートさせる。

来賓として出席した同協議会の大浦俊秋会長と同JAの秋永徹代表理事組合長からそれぞれ激励を受けた。

穂別地区の柴田健志さんが議長を務め、29年度事業報告や30年度事業計画を



▲大浦会長から激励を受ける参加者



▲会長には岩崎新会長が就任

含む全4議案を承認し、重点項目である飼養管理技術の高位平準化、各種補助事業及び制度の熟知、会員間での交流の活性化を確認した。30年度の会長には白老地区の岩崎考真さんを選んだ。

役職	地区	氏名
会長	白老・苫小牧	岩崎 考真
副会長	穂別	藤江 祐輔
理事	白老・苫小牧	天野 勝晶
理事	安平	田中 健太
監事	厚真	池川 茂雄
監事	穂別	柴田 健志



広域

第17回職員研修大会

選ばれるJAを目指し一致団結

JAとまこまい広域は4月26日、厚真町総合福祉センターにて第17回職員研修大会を開催した。

同研修大会は、役職員が一人丸となってJA運営を行うための意思統一や士気向上、職員教育を目的として開催しており、大会のメインスローガンは「組合員の生産性向上対策の実践」開かれ、愛され、選ばれるJAづくりの2つだ。

同大会は新採用職員8名の紹介からはじまり、永年勤続者並びに資格取得者のほか、優績部署などへの各種表彰を行った。また、管内の6支所の職員がそれぞれ趣向を凝らした支所PRを行い、地域のイベントやグルメ情報、支所の目標を発表した。その後、今年度策定した中期計画書である「JAプランVI」や、JA職員として必要な知識を集約した「職員虎の巻」を用いて研修を行った。



▲新採用職員紹介



▲息の合った掛け合いで会場を沸かせた追分支所の紹介

農協職員認定試験【初級】
金 融 部：森 博樹
菅井 瑠音
仲鉢 由唯
共 済 部：佐々木梨乃
農 産 部：越後谷直広
川副 春哉
中山 恭徳
経 済 部：脇坂 大輔
早来支所：元木 日菜
厚真支所：山田 都
内部監査士
金 融 部：今野 博之
円成 佳右
畜 産 部：石黒 琢也
木村 十夢

農協職員認定試験【中級】
共 済 部：谷間 沙霧
販売企画部：大島 裕孝
農 産 部：片石 智輝
鹿野 藍
畜 産 部：平井 義樹
経 済 部：藤岡 麻美
白老支所：平田 衛
本間登美子
苫小牧支所：谷内 恵子
鈴木江利子
早来支所：且見 利奈
厚真支所：浅野 真人
穂別支所：中澤ひろみ
西村 友里
寺井 貴玲

○資格取得者
農協職員認定試験【特級】
畜 産 部：野脇 義章
農協職員認定試験【上級】
共 済 部：窪田 誠司
営 農 部：上田 周志
窪田 啓秀
販売企画部：明石 啓嗣
農 産 部：川原 拓也
白老支所：菊池 博
澤田 聖美
早来支所：斉藤 克則

○永年勤続表彰

【勤続 30 年】 早来支所：溝口 学
【勤続 20 年】 金 融 部：森 博樹
農 産 部：横山 達也

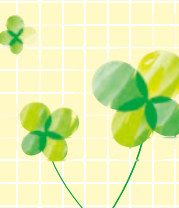
追分

白老

厚真

苫小牧

多くの来場者が訪れ大盛況
春の園芸用品フェア、
大園芸まつり、
農機具市、
農機具・自動車展示会開催



JAとまこまい広域では、4月上旬から管内の4支所でそれぞれ生産資材や農機具、自動車などのフェアを開催した。白老支所、苫小牧支所で開催した春の園芸用品フェア、大園芸まつりでは肥料や農薬、種苗、園芸用品等を特別価格で提供したほか、追分支所の農機具市では生産資材に加えて、夏タイヤも特別価格で販売した。

厚真支所の農機具・自動車展示会ではコンバインやトラクターなどの大型作業機械や中古農機具、農業資材や自動車を数多く展示するため、毎年地域住民や町内外の生産者が数多く来場する。各会場では、生産資材の担当職員や自動車・農機具等の整備を行う専門職員が接客を行っており、来場者からは「日ごろから整備を依頼しているJA職員が親



▲春の園芸用品フェア(白老)



▲大園芸まつり(苫小牧)



▲農機具市(追分)



▲肥料を買い求める来場者(追分)



▲農機具・自動車展示会(厚真)



▲トラクターの説明を行う職員(厚真)

身になって対応してくれるので、とてもありがたい」、「家庭菜園のことを分かりやすく教えてくれるので毎年参加しています。おかげさまで美味しい野菜ができましたとか、次は何かいいですか?とお

話するのも楽しみの一つです」といった感想が寄せられた。

早来

JAとまこまい広域青年部早来支部
フレッシュマンズパーティー開催

JAとまこまい広域青年部早来支部（今泉祐貴支部長）は4月13日に、安平町のレストラン「はらうく」で「フレッシュマンズパーティー」を開催した。
新規就農者と青年部員やJAを始めとする関係機関の若手職員の交流を目的として開催され、新規就農者、青年部員、JA、NOSAのみなみ職員の計23名が参加した。
今年は3名の方が新規就農し、併せて早来支部に入部した。今回が初顔合わせであったものの、料理やお酒に舌鼓を打ちながら語らうなどすぐに打ち解けてお

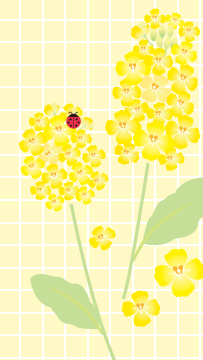


▲挨拶する今泉支部長



▲多くの参加者が集まり交流を深めた

り、パーティーは盛会のうちに終了した。
今泉支部長は「沢山の方に参加していただき、終始盛り上がりつつある様子でも良かった。新たに3名の若手部員が入部したので、これからの支部の活性化に繋げていきたい」とパーティーの成功を喜びとともに、支部活動の抱負を述べた。



穂別

熱い思いを若手農業者へ伝える
青年部穂別支部米生産講習会

とまこまい広域農協青年部穂別支部（宮崎雄次支部長）は4月5日、穂別支所農業センターにて米生産講習会を行い、青年部員ら20名が参加した。

講師として平成29年度JAとまこまい広域共励会で「米・高収量の部」を受賞した穂別地区の菊地英智氏を招き、米づくりに対する熱い思いや生産技術についての講演が行われた。

青年部員からは様々な疑問や質問が相次ぎ、「米生産ではどの時期が重要なのか」との問いに対し菊地氏は「収量を確保するには、田植え前までの時期が最も



▲講師を務めた菊地英智氏



▲先輩からの説明を聞き入る青年部員

重要。春先に早く圃場を乾かすなどの準備をしっかりとすることが高収量につながる」と回答した。菊地氏は「一つひとつの質問に対し、今日まで培ってきた知識や経験を交えながら丁寧に説明しており、大変有意義な意見交換となった。
今後青年部では地域の主要作物である南瓜やメロンなどの講習会についても開催する予定だ。



JAとまこまい広域が北海道信用事業優績JAとして 全道1位に輝きました

昨年度、当JAの信用部門がJAバンクの重点推進項目（貯金・年金・JAカード・ローン・インターネットバンキング）において、全道1位の成績を収めたことを受け、4月4日厚真町のJA本所にてJA北海道信連より総合表彰を受け、信連の十河専務から秋永徹代表理事組合長へ表彰状が贈呈されました。

この度の全道1位という成績は、組合員を始めとする



地域の皆さまからのご理解とご協力なくして達成することはできませんでした。役職員一同、深く感謝を申し上げます。

今後も、地域活性化に向けた金融サービスを提供するとともに、地域に根差した金融店を目指し、役職員一丸となって取り組んで参りますので、皆さまからの益々のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

厚真

は種作業実施

水稻奨励品種決定現地試験

JAとまこまい広域管内の厚真町にて4月24日、水稻奨励品種決定現地試験のは種作業が行われた。
普及センター、JA、厚真町役場、NOSAのみなみの職員計12名が試験圃場である宇隆地区の石橋公昭さん宅に集まり、試験品種のポット詰めを行った。今回の試験で栽培する品種は、増収が期待されるものや、耐病性の高い品種など計6種で、これらは地域特性に合った優良品種として厚真町

の将来の主力品種となる可能性を秘めている。
作業は、機械で成苗ポットに土詰めをし、手作業で一つひとつの穴に3粒ずつ入れた後、鎮圧をしながら土で覆い、ハウスに並べて終了した。
成苗ポットは移植日までの間、石橋さんが管理し育苗を行い、31日後の5月24日に移植を予定している。



▲総勢13名で作業を実施



◀1箱の穴の数は490個



◀鎮圧と土覆を行いポットは完成



◀ポットをハウスに並べる様子



◀最後に水をかけて終了

JAとまこまい広域からの重要なお知らせ

JAとまこまい広域では4月27日より、全国的に多発する特殊詐欺(振り込め詐欺、還付金詐欺など)を未然に防止するため、一部のお客様のATM取引の利用制限を行っております。既に、窓口やホームページに掲載しておりますが、改めてご案内いたします。

特殊詐欺被害の未然防止に向けたATM取引の利用制限について

とまこまい広域農業協同組合

当組合では、警察庁等からの特殊詐欺被害の未然防止に向けた取組み要請も踏まえ、一部のお客様を対象に、下記のとおりJA貯金口座のATMでのお取引を制限させていただくことといたしましたのでお知らせいたします。

全国的に特殊詐欺(振り込め詐欺、還付金詐欺など)が多発する中、昨今は犯罪グループが、ATM操作に不慣れな高齢の方をATMに誘導して多額の貯金を振り込ませるなど、手口も巧妙化し、被害がますます拡大していくことが懸念されています。

今回の取組みは、このような詐欺被害を未然に防止し、お客さまの大切な貯金をお守りするための対策ですので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 対象となるお客さま

過去3年以上、JA貯金口座でのお取引がない満70歳以上の個人のお客さま

2. 利用制限について

上記1.に該当するお客さまは、JAバンクキャッシュカードを利用した1日あたりの「出金+振替(振込含む)合計金額」を**10万円**に制限させていただきます。

※窓口での入金、出金およびキャッシュカードによる入金、照会取引はご利用出来ます。

3. 利用制限の開始日

平成30年4月27日(金)

4. その他

対象となったお客さまで、利用制限を希望されないお客さまは、平日の営業時間内にお届印、本人確認書類(運転免許証等)、通帳をご持参のうえ、窓口までお申し出ください。

以上

本件に関するお問い合わせ

とまこまい広域農業協同組合

厚真支所 (0145) 27-2241

早来支所 (0145) 22-2525

穂別支所 (0145) 45-2211

苫小牧支所 (0144) 72-6888

追分支所 (0145) 25-2525

白老支所 (0144) 82-2266



菊地 修治さん(中央)



上村 篤正さん(中央)

白老地区の上村篤正さんが繁殖した「北白翔」と厚真地区の菊地春治さんが繁殖した「晴金平」の2頭がジェネティクス北海道の種雄牛として選抜されました。その功績を称え3月下旬JAの白老支所と厚真支所で表彰が行われました。



晴金平(はるかねひら)
繁殖者 菊地 春治さん



北白翔(きたはくしょう)
繁殖者 上村 篤正さん



種雄牛とは?

「種雄牛」とは食肉用や乳用として優れた遺伝子を持つ雄牛のことです。その候補になると生産者のもとを離れ、種雄牛造成団体がある真価を見極める。

そして、極めて優秀であると判断されると種雄牛として選抜され、全国に精液が販売される。

今回、選抜された2頭はそれぞれの遺伝子を受け継いだ子牛が成長し、枝肉として優秀な成績を収めることで種雄牛として確固たる地位を築くことになる。



菊地さんは厚真町で和牛の素牛販売を行っており現在は息子の修治さんが経営を引き継いでいる。



種雄牛選抜を受けてのコメント

厚真 菊地 修治さん

「全国に何十万頭といえる中で、他産地に比べて歴史がまだ浅い厚真から、しかもうちから種雄牛として選抜されるなんて、奇跡に近いです。本当に光栄です。これからも飼養管理技術をもっともつと磨いて、厚真の和牛をより良くしていけるよう励んでいきます」



種雄牛選抜を受けてのコメント

白老 上村 篤正さん

「北海道の代表牛として土俵に上がったからには、全道を始め全国に知れ渡るのが理想ですが、白老の他の生産者の方にも使っていたら、生まれも育ちも白老のオール白老産の和牛が広まることで白老牛全体の価値がより高まってくれると良いですね」

さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

かぼちゃの 定植にむけて

かぼちゃの定植作業が本格化します。基本技術をもう一度確認し、定植後の生育を促しましょう。

1 定植ほ場の準備

- 透・排水性改善のため、サブソイラー等を施工し心土破碎を実施する。
- 定植ほ場の地温は、深さ15cm程度で最低でも15℃以上を確保する。
- ほ場が滞水している場合は、無理な耕起作業は行わず、十分乾いてから耕起する。
- 事前に必ず土壌診断を行い、適正な施肥を行う。
- 目標pHは6.0。土壌診断数値に基づきpHを矯正する。
(低pHは、気温が低く経過すると養分の吸収が悪くなる。)
- 施肥およびマルチは、遅くとも定植やは種の7日前までに行い、地温を十分確保する。

※ほ場が乾燥している場合

鉢土に十分水分を含ませてから定植作業を行う。

2 定植

栽植本数(例)

仕立て 方法	畝間 (cm)	株間 (cm)	栽植本数 (10aあたり)
子づる2本	300	60	555株
子づる3本	300	80	416株

- 定植5～7日前から苗の馴化を十分に行う。
- セル苗定植は、定植当日にも十分かん水する。
- 定植作業は、暖かい時間帯(午後3時頃)までに終了する。

3 定植後

- 気温が低い日や風が強い日は、不織布等の被覆資材を活用し、保温に努める。
- ロータリで畦間の中耕やマルチ縁の除草を行う。

※近年、ジノミ(キボシマルトビムシ)の被害が見受けられます。ほ場の観察を小まめに行い、その発生に留意して下さい。



写真1 ジノミによる被害

ワンポイント営農情報

現在、FAXで配信を行っている『各作物の技術情報』を携帯端末へ配信する体制が整いました。
作業現場でのスマートフォンやご自宅のパソコン等のIT機能を活用して、JAが配信する各作物の技術情報を配信します。希望される方はご登録手続きが必要となります。

技術情報の携帯端末配信開始

□ 配信情報の内容

水稻・小麦・豆類・てん菜・南瓜などの技術情報
FAX技術情報に準じた頻度で配信(ファイルPDF形式)
基本的には部会・生産組織会員が配信対象となります。

□ 利用料金 無 料

端末に係わる通信料金は自己負担となります。

□ 登録の手続き

登録アドレス

mogitate@ja-tomakomaikouiki.com

上記アドレスに①②③を入力・送信

①地区 ②氏名 ③希望する作物は必須

パソコンからの配信となりますので、設定によっては『受信拒否解除』を行ってください。

□ 登録の確認

登録メールを送信頂いた後、2～3日以内に登録完了メールを送信致します。

登録手続き後、一週間以内にJAから登録完了メールが届かない場合、お手数ですが下記にお問い合わせください。

問い合わせ先

JAとまこまい広域 営農課クリーン農業係 担当 上田
TEL:(0145)27-2246(直通) FAX:(0145)27-3356 メール:mogitate@ja-tomakomaikouiki.com

土壌診断は晩秋・初春にこだわらず計画的に実施!



適切な採土時期

『作物の施肥前・作物の収穫後』
施肥成分の影響の無い土壌で正しい診断

📧 今月のあたより

理科の実験で炭酸水素ナトリウムを加熱しました。水上置換法で気体を集め、色々調べ、また発生した気体も調べました。液体は水で気体は二酸化炭素でした。加熱し終わった物質を調べると炭酸ナトリウムでした。これが分解。かみの毛を切るのは分離だと先生に習いました。

安平町 高橋 楓さん

4月から保育園に入園しました。お友達がたくさんきて楽しいです。

むかわ町 柴田 悠朱さん

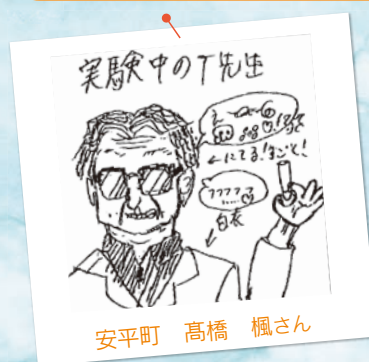
👉 編集者から

イラストも投稿していただきありがとうございます。次の実験の感想もぜひ教えてください。

👉 編集者から

ご入園おめでとうございます。ケガに気をつけてお友達といっしょに遊んでください。

みんなのコーナー



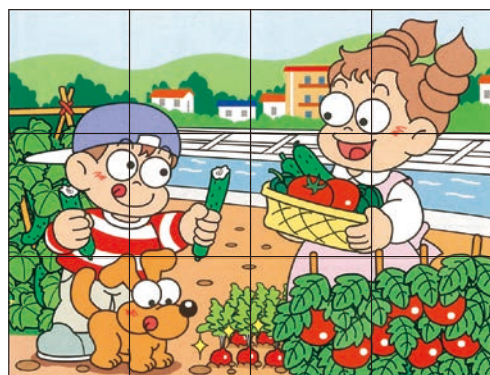
安平町 高橋 楓さん



安平町 門田 まほさん

まちがしまがし

下記のイラストの左右で違う部分、5カ所を探してください。



違う部分を下記の枠内の数字で答え、裏表紙の解答用紙に記入して下さい。



🎁 プレゼント 4月号プレゼント当選者

先月号の答えは「4・5・7・10・12」でした。
応募総数11名の中から
当選された方々には図書カードをお送りします。

山田 明日香(苫小牧市) 講 神 仁 助(厚真町)
西田 進(安平町) 木 戸 美千子(厚真町)
大屋 光 枝(安平町) 柴 田 悠 朱(むかわ町) (敬称略)

職員異動

退職 お疲れ様でした

経済部 4月30日付
平成26年4月1日入組 石 寄 敬

穂別支所資材燃料課生産資材係、
経済部機械燃料課厚真給油所係

お悔やみ

謹んでご冥福をお祈りいたします。

支所名	氏 名	享年	月日
追 分	中田ミキ子 さん	87	3/7



祖父と父が築いた農業基盤を継承し、より効率的な農業を目指す



石井 遼太郎さん(29歳)
安平町 早来新栄

遼太郎さんは北海道苫小牧
高等学校から酪農学園大学
酪農学部農業経済学科へ進
学。平成24年4月、大学卒業
と同時に、父 日出男さんの
後継者として就農。

目標とする農業

幼い頃から父の日出男さんと
祖父の武男さんの運転するトラ
クターによく乗せてもらい、も
とと父の後を継ぐ意思があつた
という。祖父が経営主だった頃か
ら規模拡大を進め、現在は、経営
主である父、祖父、祖母、遼太郎
さんを中心に、水稲と畑作で約20
0haの規模で経営を行っている。
将来的には、不要な排水や畦畔の
撤去を行い、農地の大区画化を図
るなどして、現状の規模・品質・

収量を維持しつつ、より効率的な
農業を目指す。

農業のやりがい

一時、本気で漁師を志すほど魚
釣りが好きで、よく苫小牧へカ
レイを釣りに行く。また、就農して
から鹿やアライグマなどの有害
鳥獣の習性を勉強し、捕獲や駆除
にも力を入れている。遼太郎さん
は「ものをとるのが好きで、それ
は農業にも通ずるものがある。土
作りから収穫まで、自分達のやり
方ひとつで善し悪しが大きく左
右される。収穫の秋、ビートの一玉
一玉が大きく、つしりと重かった
ときや、米や麦、豆類の収量や品
質が良かったときは気分が良く、
達成感とやりがいを感じると話
してくれた。

ホクレン南北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(4月) 平成30年4月5日

	性別	成立頭数 (頭)	価格平均 (円)	平均日齢/体重 (kg)	平均kg/単価 (円)
白 老	去勢	34	796,794	1.160	2,322
	雌	24	683,792	1.023	2,112
苫小牧	去勢	1	823,000	1.129	2,548
	雌	1	667,000	0.994	2,180
早 来	去勢	24	798,833	1.165	2,339
	雌	8	749,375	1.103	2,246
追 分	去勢	10	789,200	1.228	2,324
	雌	1	694,000	0.969	2,189
厚 真	去勢	19	751,000	1.224	2,244
	雌	17	682,588	1.063	2,133
穂 別	去勢	27	768,222	1.169	2,279
	雌	15	706,800	1.023	2,304
とまこまい 広 域	去勢	115	782,513	1.179	2,305
	雌	66	696,561	1.041	2,178
胆 振 管内	去勢	191	781,707	1.170	2,330
	雌	120	709,567	1.033	2,231
市 場 計	去勢	865	764,351	1.132	2,334
	雌	565	675,434	1.010	2,202

北海道地方 3ヶ月予報

予報期間/5月～7月 平成30年4月25日
札幌管区気象台発表

【予想される向こう3ヶ月の天候】

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
この期間の平均気温は、高い確率50%です。

気温予想				降水量予想(太平洋側)			
3ヵ月	低20%	並30%	高50%	3ヵ月	低30%	並30%	高40%
5月	低20%	並40%	高40%	5月	低30%	並30%	高40%
6月	低20%	並40%	高40%	6月	低30%	並40%	高30%
7月	低20%	並40%	高40%	7月	低30%	並30%	高40%

5月

天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

6月

天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

7月

北海道日本海側・オホーツク海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。北海道太平洋側では、平年と同様に曇りの日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

理事会報告

平成30年4月11日(水)に総合営農センターで第4回理事会が開催され、次の事項について報告、承認がされました。

- 報告事項
1. 一般報告と当面する諸行事について

2. 第1回人づくり審議会報告について

3. 特別加給退職金の支給について

4. 平成29年度貯金者データ整備に係わる報告について

5. 春季組合員懇談会報告について

6. 役員就業中普通傷害保険への加入について

7. 第3回監事会報告について

- 付議事項
- 議案第1号 全国監査機構期末監査事務整備を要する事項への回答について

議案第2号 定期(決算)監査の回答について

議案第3号 特定組合員に対する貸付承認について

議案第4号 平成30年度理事の報酬の配分と支給方法について

平成30年4月23日(月)に総合営農センターで第5回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。

- 報告事項
1. 一般報告と当面する諸行事について

2. 3月末財務報告について

3. 組合員の異動について

4. 固定資産の取得、処分について

5. 平成30年度職員研修大会開催について

6. 平成30年度長期共済推進要領について

7. 平成29年度4支所水田農業振興基金の決算について

- 協議事項
1. 生活事業部門採算の検討と対処方針について

- 付議事項
- 議案第1号 行政庁に対する業務報告書の提出について

議案第2号 給与規程の一部改正について(家族手当)

議案第3号 胆振東部乳牛検定組合理事の推薦について

議案第4号 出資の減口と譲渡について

議案第5号 理事の貸付について

議案第6号 役員定数等審議会委員の選任について

J A 日 誌

2018 5月

16日(水)	組合員代表訴訟弁論準備(苫小牧)
17日(木)	JAとまこまい広域農業振興対策協議会担当課長会議
18日(金)	企画会議、給与辞令交付、安全衛生大会
19日(土)	
20日(日)	
21日(月)	
22日(火)	
23日(水)	日胆管内常参事総会(登別)、平成31年度採用職員(大卒)筆記試験
24日(木)	北海道危険物安全協会連合会定例総会(札幌)
25日(金)	ホクレン新採用職員JA実習離任式
26日(土)	係長塾
27日(日)	
28日(月)	JAとまこまい広域農業振興対策協議会(穂別)、4地区JA管理・総務担当部課長会議(札幌)
29日(火)	信連経営管理委員会(札幌)、春の滝本協力会(第一滝本館)
30日(水)	係長塾、4地区JA営農販売部課長会議(札幌)
31日(木)	4地区専務会議(札幌)

2018 6月

1日(金)	
2日(土)	白老牛肉まつり 初日
3日(日)	白老牛肉まつり 最終日、北海道信用事業優績JA海外視察研修(ハワイ、～8日)
4日(月)	
5日(火)	
6日(水)	
7日(木)	平成31年度採用職員(大卒)面接試験、肉牛市場
8日(金)	第6回理事会、新規就農者激励会、乳牛市場
9日(土)	
10日(日)	
11日(月)	
12日(火)	
13日(水)	
14日(木)	
15日(金)	

J A
からの
お知らせ

J A イベント情報

第29回 白老牛肉まつり



6月2日(土)・3日(日)に「第29回白老牛肉まつり」が開催されます。白老牛の丸焼き、牧草投げ大会、ステージショーなど今年も楽しいイベントが盛りだくさん。当JAでは、白老牛を始め管内の農産物や加工品の販売を実施致します。皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひお越し下さい。

- 開催日時 6月2日(土) 午前9時30分～午後5時
6月3日(日) 午前9時30分～午後4時
- 開催場所 白老インターチェンジ前河川敷特設会場

厚真町 第46回 あつま田舎まつり



6月16日(土)・17日(日)に「第46回あつま田舎まつり」が開催されます。前夜祭ではパレードや花火大会を行うほか、17日の本祭では歌謡ショーなどのイベントも予定しています。当JAと青年部厚真支部では、草原焼きでお召し上がりいただける、JAオリジナルジンギスカンや野菜などの食材のほか、氷室メークインフライドポテトや加工品などの販売を行います。皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひお越し下さい。

- 開催期日 6月16日(土)～17日(日)
- 開催時間 前夜祭(16日):午後1時～午後8時30分
本 祭(17日):午前9時30分～午後3時
- 開催場所 厚真市街(中央通り・表町公園ほか)

共済一斉推進のお知らせ

JAとまこまい広域では、長期共済の一斉推進を以下の日程で行います。期間中は職員がご自宅を訪問し、皆様のライフプランに最適な保障をご提案させていただきますので、是非ご検討下さいますようよろしくお願い致します。

- 5月16日(水)・17日(木) 苫小牧支所
- 6月 7日(木)・ 8日(金) 穂別支所
12日(火)・13日(水) 追分支所
13日(水)・14日(木)・15日(金) 早来支所
20日(水)・21日(木)・22日(金) 厚真支所

※お問い合わせは、お近くの共済窓口までお願い致します。